投稿規定

1. 執筆要項

原則として、電子メールを用いて投稿する。国内外を問わず、他紙への投稿中または掲載が決定している論文は受理しない。

総説、原著論文 :本文 8000 字程度（図表 10 点以内）
短報 :本文 4000 字程度（抄録は不要、図表 4 点以内）
症例報告 :本文 6000 字程度（図表 6 点以内）
＊引用文献も上記枚数に含む

2. 書式

使用するワープロソフトは MS Word に、図表は MS Power Point に限定する。MS Word に図表を記入してはならない。図表のラインアートには鮮明な太い線を、文字には 20 ポイント以上のサイズを用い、日本語フォントは MS 明朝に、英文、数字フォントは Century に限定する。データ容量が 2MB を超える場合は、CD-R などにデータを入れて郵送する。

タイトルページに記載する事項
論文タイトル（和文表記）
ショートタイトル（タイトルを短縮したもの、25 字以内、和文）
著書名と所属（和文表記）
キーワード（5 つ以内）
連絡先（名前、所属、住所、TEL、FAX、E-mail 等）
抄録（600 字以内、和文）

3. 本文、図表の表記

研究論文の場合は、抄録（目的、方法、結果、結語）、本文（はじめに、方法、結果、考察、結語）、参考文献、表の説明、図の説明の順に記述する。

症例報告の場合には、はじめに、症例、考察、結語、文献、図の説明、表の説明の順に記述する。やむを得ない場合を除き、和文表記を原則とする。日本語化した外国語はカタカナで書き、人名、地名、薬品名などは原語を使用する。単位は mg, kg, min などメートル法表記に従う。算用数字と外国語文字（病名、一般薬品名等）は、固有名詞と文頭の場合を除き、すべて半角小文字を使用する。日本語文末の句点は「.」ではなく「。」を用いる。読点は「,」ではなく「、」を用いる。日本語フォントは MS 明朝に、英文、数字フォントは Century に限定する。

4. 略語について

可能な限り略語は使用しない。やむを得ず使用する時には、初出箇所で内容を明記する。

5. 文献

引用順に記載する。本文中では右肩に番号を付け、文の最後に例に準じて記載する。著者、共著者 4 名までは全員記載する。5 名以上の場合は 3 名まで記載し、その他の執筆者を「他」「et al.」と

する。ページ数は最初と最後のページを記載する。英文文字、記号は全て半角文字を使用する。

英文雑誌（執筆者、タイトル、雑誌名、発行年、巻、頁の順）

1）Herman R, Mayer N, Mecomber SA, et al. Clinical pharmacology of dantrolene sodium. Am J Phys Med. 1972;51:296-311

英文書籍（章の執筆者、章のタイトル、編集者、書籍のタイトル、出版社の所在地、出版社、発行年、頁の順）

2）Franz MR. Monophasic action potential mapping. In Shenasa M, Borggrefe M, Breithardt G, eds. Cardiac Mapping. New York: Futura; 1993; p565-583

和文雑誌（執筆者、大角コロン、タイトル、雑誌名、発行年、巻、頁の順）

3）斎藤典子、尾上紀子、田中光昭、他：アナフィラキシーショックによって誘発された冠動脈攣縮の１例　呼吸と循環 2008;56:1071-1075

和文書籍（章の執筆者、大角コロン、章のタイトル、編集者、大角コロン、書籍のタイトル、出版社の所在地、大角コロン、出版社、発行年、頁の順）

4）駒林隆：運動による細胞レベルの変化と適応、宮村実晴編：運動と呼吸　東京：真興貿易医書出版部 2004; p66-67

Web サイト（著者（組織）名、ページタイトル、http アドレス、参照日時）

5）World Health Organization. WHO Statistical Information System (WHOSIS). http://www.who.int/whosis/en/: 2010 年 12 月 8 日アクセス

6）中條武志：ものづくり・サービス提供おけるヒューマンエラーの防止　http://www.indsys.chuo-u.ac.jp/~nakajo/open-data/pokayoke.pdf: 2011 年 1 月 12 日アクセス

6．引用、転載、著作権について

他の文献から文章・図表などを引用転載する場合は、前もって著作者の了解を得ること。著作者との交渉は投稿者の責任において行う。本誌に掲載された著作物の複製品・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は仙台医療センターに譲渡されたものとする。

7．倫理性への配慮ならびに個人情報保護

研究内容は必ず倫理性に配慮する。検査結果など患者情報の記載がある内容については、患者の個人情報保護に十分配慮し執筆する。

8．不正行為と不適切な行為の禁止

研究活動における不正行為（捏造、改ざん、盗用）と不適切な行為（二重投稿、利益相反に関する義務違反、守秘義務違反等）は禁止する。

9．採否の決定

論文の採否は査読者による査読を経た上で編集委員会が決定する。

10. 査読結果通知・再投稿決定

査読結果はメールにて執筆者に連絡する。再投稿は 4 週間以内に行う。再投稿原稿の修正箇所にアンダーラインを引く、赤字にするなど、どのように修正したのかわかりやすく明示する。執筆者は査読者に対して修正・削除・加筆個所の説明、および査読者から質問に対する返答を記載する。尚、査読結果の連絡後、3 カ月を経過しても執筆者からの再投稿または連絡がなかった場合は不採用とする。

11. 校正要領

採用決定後、レイアウトした校正原稿を執筆者に電子メールで配送し、著者校正を依頼する。著者校正後、編集委員会の責任により修正を行うことがある。

12. カラー図表

本誌は紙印刷版と Web 版の両者を出版する。Web 版はカラー図表の掲載が可能である。紙印刷版においては、カラー図表が白黒印刷に変換されることもある。

13. 投稿原稿の送り先

仙台医療センター医学雑誌編集長　篠崎毅
980-8520 宮城県仙台市宮城野区 2 丁目 8-8
TEL: 022-293-1111
FAX: 022-291-8114
E-mail: shinozaki@snh.go.jp